科目名	期大学 2023 年度シラバス								
Course Name	Information Basics Practice I			No.	C2-014				
年次	1年		期別	後期	単位数	1	授業形態	演習	
担当者氏名	亀田	和則	•	•		_			
連絡方法	C-Learning で対応。研究室は、講義棟二階。オフィスアワーは授業担当時間外。								
必修/選択	選択								
関連 DP	DP2 DP4								
授業の概要と 到達目標	Excel には、表にデータを入力して数式や罫線などを設定するという基本的な使い方に加え、定型的な集計作業を自動化するという使い方がある。この自動化をマクロという。この授業では、プログラミング言語 VBA によるプログラミングを学習する。 ①マクロと VBA とは何かについて、第三者へ説明できるようにする。 ②オブジェクト・プロパティ・メソッドを、第三者へ説明できるようにする。 ③変数の使い方を、第三者へ説明できるようにする。 ④条件で処理を切り替えることを、第三者へ説明できるようにする。 ⑤オブジェクトの取得を、第三者へ説明できるようにする。								
授業の方法	 ①先生がスクリーンを通じて教科書を説明する。学生は教科書を見ながら先生の説明を視聴する。授業の説明を録画する。 ②プログラミングをする時間を設ける。 ③欠席した場合・授業で終了しない場合、C-Learning で公開される授業の説明動画を見ながら、自学自習をする。 ④理解度の確認を二2回実施する。理解度の確認の内容を事前に公開するので、理解を深めるために友達とディスカッションしながら解く。 ⑤スケジュールを変更する際には授業にて連絡する。 								
学習成果	L01 L02 L03 L04		なVBA を作る						
課題に対する	①リフ	レクシ	ョンシートで質	問されたこ	とを授業で回答	する。			
フィードバック	②理	解度の	確認を実施した	このち模範	解答を示し、確認	別結果を学生へ	フィードバック	する。	
教科書/	教科書:できるイラストで学ぶ入社1年目からの Excel VBA								
参考図書	※必ず購入し、第一回目の授業から持ってくること。								
履修上の留意 点やルール等	する。	①事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。②授業中に終わらない演習は次週までの課題となる。③自分が優先的に使用できるパソコンを持っていることが望ましい。							
担当教員の実 務経験									

成績評価の方法と基準							
が強いない。	評価基準		学習成果の割合				
評価の領域			L02	L03	LO4		
授業参加態度	演習で作成した VBA の完成度で判断する。満点となる条件は「教科書の指示どおりに操作ができる」である。			10			
レポート/作品							
発表							
小テスト	理解度の確認①②が該当する。満点となる条件は「教員が求める指示どおりの操作ができる」である。			90			
試験							
その他							

合 計 100

		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスを配布し、学習成果・成績評価を説明)
	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
2	授業内容	<第1章 はじめてのマクロ作りに挑戦しよう>pp.012-048 先生と同じ操作をしよう
	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
3	授業内容	<第2章 オブジェクト・プロパティ・メソッドって何?>①pp.050-112 先生と同じ操作をしよう
	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
4	授業内容	<第2章 オブジェクト・プロパティ・メソッドって何?>②pp.050-112 先生と同じ操作を しよう
	事前•事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
5	授業内容	<第3章 変数を使って計算してみよう>①pp.114-142 先生と同じ操作をしよう
	事前•事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
6	授業内容	<第3章 変数を使って計算してみよう>②pp.114-142(続き)先生と同じ操作をしよう
	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
7	授業内容	<第4章 条件によって処理を切り替えよう>①pp.145-168 先生と同じ操作をしよう
,	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
8	授業内容	<第4章 条件によって処理を切り替えよう>②pp.145-168(続き)先生と同じ操作をしよう 理解度の確認①の問題を発表する。
	事前•事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
9	授業内容	理解度の確認① <第5章 オブジェクトの取得を極めよう>①pp.171-218 先生と同じ操作をしよう
	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
10	授業内容	<第5章 オブジェクトの取得を極めよう>②pp.171-218(続き)先生と同じ操作をしよう
10	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
11	授業内容	<第6章 処理を何度も繰り返そう>①pp.221-244 先生と同じ操作をしよう
	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
12	授業内容	< 第6章 処理を何度も繰り返そう> ②pp.221-244(続き) 先生と同じ操作をしよう
12	事前・事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
13	授業内容	< 第6章 処理を何度も繰り返そう> ③pp.221-244(続き) 先生と同じ操作をしよう
	事前•事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
14	授業内容	<u>これまでのまとめ提出物の確認</u> 理解度の確認②の問題を発表する。
	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
15	授業内容	理解度の確認②と今後の予定。
	事前·事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)